

各位

気仙沼いきいきプロジェクト

代表 岩瀬和泉（医療法人社団 健永いずみ会 理事長）

「気仙沼いきいきプロジェクト」協賛へのお願い

謹啓

時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

東日本大震災後4年以上経過して、世間では余り話題に上ることもなくなり、被災事実が風化しつつあるようにも思えますが、被災地の人々の生活は、不便を強いられたまま続いています。いつまでも彼らを忘れずに、たびたび被災地を訪れ、復興の様子を見学する、或いは観光するだけでも大きな助けになるといわれています。

「気仙沼いきいきプロジェクト」は「心と身体の健康、笑顔、そしていきいきとした暮らし」への応援をする

ために、医療の充実はもちろんの事、ひろく講演、音楽、その他さまざまなイベントを開催して、地元の皆様にひとときでも楽しい時間を過ごして頂くこと、そして気仙沼を知らない皆様には、少しでも被災地のことに興味をもっていただくことを目指しています。イベント開催ごとに会計処理を行い、少しでも多くの余剰金を算出し、気仙沼市或いは、気仙沼にある復興ボランティア支援団体に寄付することになっております。

本団体の運営資金は、代表の岩瀬和泉の自己資金と皆様からの寄付により成り立っております。今後長く活動が続けてまいりますには皆様方のご支援が必要不可欠となりますので、是非ともこの「気仙沼いきいきプロジェクト」の活動にご賛同いただき心温まる協賛をしていただけるよう、ここにお願いする次第でございます。

さて、「気仙沼いきいきプロジェクト」主催の「第1回 気仙沼元気講演&ライブ」（2015年4月18日）は、

気仙沼市、気仙沼商工会議所、気仙沼観光コンベンション、三陸新報社、(株)アイネストラベルサービス、の後援を得て、お陰様をもちまして、大盛況にて無事催行することができました。出演したクロスオーバーXI、キャホホイ楽団、AWSの皆様には心より感謝いたしております。またJFEスチール、牛繁ドリームシステムはじめ24の企業、46人の個人の皆様から協賛金を賜り、寄付金を捻出するまでには至りませんでした。自己資金の負担額をどうにか妥当なところまで抑えることができました。皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

プロジェクト活動の第2弾として、来年2016年の4月16日(土)に気仙沼市民会館において入場無料の講演会&音楽イベント「第2回 気仙沼元気講演&ライブ」の開催が決定いたしました。前回に引き続き、第1部では私 岩瀬和泉が「今話題の病気のお話」を誰にでも分かるように説明します。第2部では若きマンドリニストのホープ、堀雅貴氏のステージをお楽しみいただきます。堀氏は震災後に書き下ろした曲「祈り」を、後に伴奏の幡田氏と共に完成させ、被災者の皆様の前で演奏することを心から望んでおりました。気仙沼市民にとって、とても感動的なイベントになると大きく期待しております。

充実したイベントを開催できるように精いっぱい努力をする所存です。気仙沼市民の「心の健康と笑顔のあるいきいきとした暮らし」のために皆様方の力強い応援をお待ちしております。

【協賛金お支払のご案内】

個人 協賛金 1口 2,000円

企業 協賛金 1口 10,000円

お振込期限 2016年2月29日まで（パンフレット、ポスターに貴名記載予定あり。

それ以後のお振込みは、事後の報告書に記載いたします。）

協賛金のお振込口座 みずほ銀行 池袋支店 普通 1934265

口座名義 気仙沼いきいきプロジェクト

協賛金として振込完了のご通知を、お名前と住所、ご芳名掲載可否、領収書宛名をご明記のうえメールにてご連絡賜りたくお願い申し上げます（メール送付先：info@iwase-ki.jp）。ご入金確認後領収書を送付いたします。

【協賛くださった皆様へのご案内とご報告】

「気仙沼いきいきプロジェクト」では協賛くださいました皆様に以後のイベント計画をご案内いたします。

賛同するイベントに是非ともご賛助いただければ幸いです。

また協賛くださった皆様へは、弊プロジェクトの活動報告および各種の通知により最新の情報をお届けするとともに、皆様からのイベントご提案も随時受付いたします。（1万円未満のご協賛には収支報告のみとさせていただきます。）

つきましては、なにとぞ末長くご支援賜りますようお願い申し上げます。

まずは取り急ぎ書中をもって、ご協賛お願いのご挨拶とさせていただきます。

敬具

《第2回 気仙沼元気講演&ライブ》

主催 気仙沼いきいきプロジェクト 代表 岩瀬和泉
東京都文京区小日向 4-6-15 茗荷谷駅 MFビル 4F
TEL03-5940-7151 Eメール info@iwase-ki.jp

日時 2016年4月16日（土）
場所 気仙沼市民会館中ホール

出演 第1部 岩瀬和泉（元気講演）
第2部 堀 雅貴（マンドリン演奏）、幡田賢彦（ピアノ伴奏）、AWS（予定）

後援 気仙沼市、気仙沼商工会議所、気仙沼観光コンベンション 三陸新報社（含予定社）
協賛企業 募集中
個人 矢治信弘、枝川葉子、岩瀬亮太、吉久剛（敬称略、順不同）ほか

プロデュース 堀 雅貴（ほり まさたか）獨協大学マンドリンクラブ音楽監督
KMA 目黒教室、イケガク及びイグチミュージックスクール講師
名古屋室内管弦楽団客演マンドリン奏者
クボタフィロマンダリーネンオルケスター コンサートマスター



堀 雅貴 (マンドリン/マンドラ/マンドロンチェロ)

マンドリン・指揮法・和声学を久保田孝氏に師事。平成 23 年度文化庁新進芸術家海外研修員としてドイツ・ザールブリュッケンに留学。

Juan-Carlos Muñoz 氏にマンドリンを師事。

2002 年 東京都知事賞受賞。

2005 年 第 1 回前橋マンドリンフェスタ四重奏コンクール第 1 位。朔太郎音楽賞受賞。在学していた明治大学から 2 年連続で学部長奨励賞を授与される。

2014 年 第 10 回ラファエレ・カラーチェ国際マンドリン独奏コンクール第 1 位。

2009 年 ユニバーサルミュージックより CD デビュー。村治佳織他著名な演奏家や東京フィルハーモニー交響楽団等と共演。NHK「ミュージック・ガーデン」「J-MELO」「映画音楽に乾杯！」や J-WAVE「Classy Café」等に出演。

2011 年 ミルクール(フランス)にて行われたフェスティバル「Rencontres Pince-Cordes」、2013 年「神戸国際音楽祭 2013」にソリストとして出演。ほか、演奏多数。

2014 年 自身のマンドリンアンサンブル「EUPHORIA」を立ち上げ、CD をリリース。指揮のほか作・編曲も手がける。また、作曲家・ピアニスト 幡田賢彦とのライブ活動をきっかけに、ベースの鳴瀬喜博(Casiopea 3rd)、ドラムス・パーカッションの中沢剛というジャズ・フュージョンシーンの一線で活躍するミュージシャンとともに「Mandolicks」を結成。今後の展開が注目されている。

2015 年よりプロデューサーとしてコンサートシリーズ「Il Mandolino Giapponese -もう一つのイタリア文化」を主催。活動に更に拡がりを見せている。

現在メイン楽器として演奏しているマンドリンは、世界的名工 落合大悟郎氏に特注で製作を依頼したもので、堀の要望・アイデアを余す所なく実現したこのモデルは「S-H シリーズ」として伝統ある落合マンドリンの新たなラインナップに加わった。

マンドリン専門誌「奏でる！マンドリン」にて「テーマ別攻略法」を連載。マンドリンの演奏や練習法に関する記事を発表している。

獨協大学マンドリンクラブ音楽監督。KMA 目黒教室、イケガク及びイグチミュージックスクール講師。名古屋室内管弦楽団客演マンドリン奏者。クボタフィロマンドリーネンオーケスター コンサートマスター。